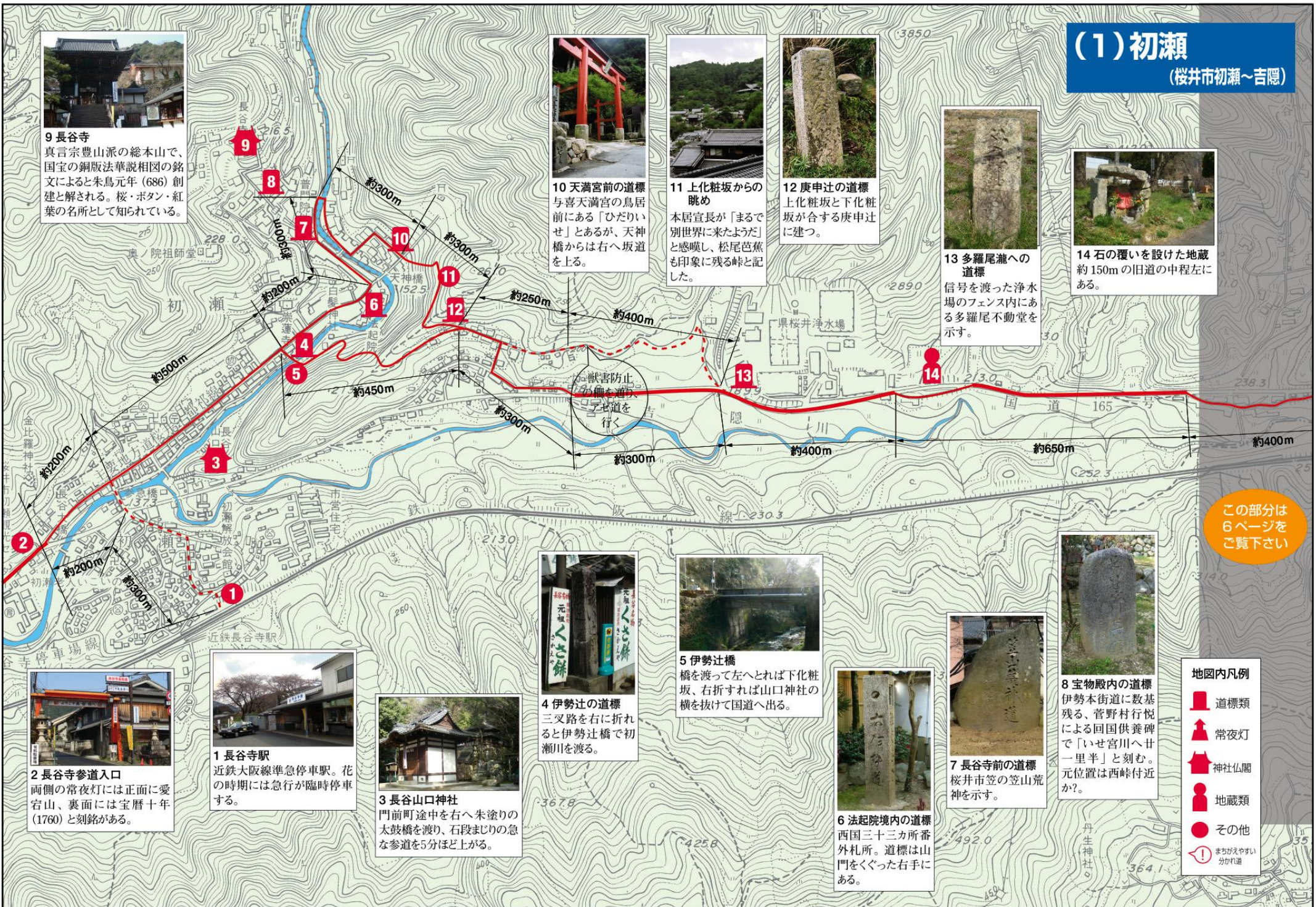


# (1) 初瀬 (桜井市初瀬～吉隠)



**9 長谷寺**  
真言宗豊山派の総本山で、国宝の銅版法華説相図の銘文によると朱鳥元年(686)創建と解される。桜・ボタン・紅葉の名所として知られている。



**10 天満宮前の道標**  
与喜天満宮の鳥居前にある「ひだりいせ」とあるが、天神橋からは右へ坂道を上る。



**11 上化粧坂からの眺め**  
本居宣長が「まるで別世界に来たようだ」と感嘆し、松尾芭蕉も印象に残る峠と記した。



**12 庚申辻の道標**  
上化粧坂と下化粧坂が合する庚申辻に建つ。



**13 多羅尾瀧への道標**  
信号を渡った浄水場のフェンス内にある多羅尾不動堂を示す。



**14 石の覆いを設けた地藏**  
約150mの旧道の中程左にある。



**2 長谷寺参道入口**  
両側の常夜灯には正面に愛宕山、裏面には宝暦十年(1760)と刻銘がある。



**1 長谷寺駅**  
近鉄大阪線準急停車駅。花の時期には急行が臨時停車する。



**3 長谷山口神社**  
門前町途中を右へ朱塗りの太鼓橋を渡り、石段まじりの急な参道を5分ほど上がる。



**4 伊勢辻の道標**  
三叉路を右に折れると伊勢辻橋で初瀬川を渡る。



**5 伊勢辻橋**  
橋を渡って左へとれば下化粧坂、右折すれば山口神社の横を抜けて国道へ出る。



**6 法起院境内の道標**  
西国三十三カ所番外札所。道標は山門をくぐった右手にある。



**7 長谷寺前の道標**  
桜井市笠の笠山荒神を示す。



**8 宝物殿内の道標**  
伊勢本街道に数基残る、菅野村行悦による回国供養碑で「いせ宮川へ廿一里半」と刻む。元位置は西峠付近か?。

この部分は6ページをご覧ください

- 地図内凡例**
- 道標類
  - 常夜灯
  - 神社仏閣
  - 地藏類
  - その他
  - まちがえやすい分かれ道